

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本年も残すところ、あと僅かとなりました。今年は2度の緊急事態宣言が発出されるなど、市民や事業者の皆さんにとっては大変な御負担だったことと思います。お一人おひとりの御協力もあり、現在、本市は落ち着いた感染状況が続いております。

さて、新型コロナウイルス予防接種に関する本市の取り組みは、医療従事者や高齢者施設等の入所者、従事者への3回目接種について接種間隔を6か月に、また、高齢者の接種間隔を7か月に前倒しします。個別接種を行う各医療機関に御協力いただくとともに、新たな集団接種会場の準備を進め、しっかりと対応します。

年末年始を迎え、普段会わない方と交流する機会が増えることと思います。感染リスクをできるだけ減らすため、マスクの着用、手洗い、こまめな換気など、基本的な感染予防策を徹底してください。

どうぞ良いお年をお迎えください。



【プロフィール】

昭和37年3月25日 生まれ
平成21年5月～さいたま市長
5月の選挙では、過去最多得票と得票率で当選。共栄大学客員教授、指定都市市長会副会長も務める

【全国初】さらに磨きをかける！さいたま市のMaaS美園地区でAIオンデマンド交通サービス実証事業（第2期）「みそのREDタクシー」を実施

データやAI・IoT等の先進技術を活用しながら地域課題を解決し、市民サービスを向上することを目的に設立された「さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム」において、国土交通省の実証調査の一環として、自家用車に頼らずとも快適・便利に移動できる、人にも環境にもやさしい交通環境の実現



に向け、美園地区でAIシステムを用いたオンデマンド交通サービス実証事業「みそのREDタクシー」を実施します。

また、特許技術を活用し開発されたデジタルゲート認証／決済プラットフォームを導入し、ハンズフリーでの乗降実証も併せて実施します。

【新設】さいたま市立ひまわり特別支援学校に知的障がい教育部門の高等部を設置

知的障がい者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の児童生徒数が増加している現状を踏まえて、市立特別支援学校において、知的障がいのある生徒を受け入れるために、ひまわり特別支援学校に知的障がい教育部門（高等部・普通科）を設置し、ひまわり特別支援学校を肢体不自由教育部門（小学部、中学部、高等部）及び知的障がい教育部門（高等部・普通科）の知肢併置校とすることを発表しました。開設時期は令和5年4月、受入生徒数は24名（各学年8名）です。